

株式会社WAND

【事業概要・目標】

既存の「青果流通プラットフォーム」を基盤とし、その上に新たに開発をする「QR輸出プラットフォーム」において、輸出時に必要不可欠な原産地や規格等のデータ、現地でのマーケティング時に必要な動画、画像及びテキストデータなどの一括管理を行う。輸出国/輸入国の物流、通関業者及び輸出国現地の物流、通関業者及び小売業の店頭のスタッフなども、簡単にアクセスできることにより、輸出時に発生する膨大なデータのやり取りなどがスムーズになり、様々なストレスが軽減される。日本国内および輸出国現地でのヒアリング調査を通じ継続的な事業としていくための突破口を見つけていく。

【実証項目・内容等の概要】

産地や製造メーカー側、物流、通関、現地での通関物流、また実際に販売を行う小売店のスタッフなどが「便利になった。今までよりスムーズにデータのやり取りが可能」というような「ユーザビリティ」の観点で高く評価を受けることが重要である。開発を行うQR輸出プラットフォームのベータバージョンを、実際に活用するそれらの方々に触れていただきながら、そのユーザビリティにつきヒアリングを行っていく。

【実証内容を踏まえた事業終了後の展望】

海外マーケットからの要望事項を「青果流通プラットフォーム」にて発信をしていく機能なども追加し、海外マーケットと産地、製造地側へのニーズ発信を行い、その上で、「海外市場のニーズにマッチした生産、製造を行うことを誘発できるプラットフォーム」に昇華させていく。基礎的な必要最低限の情報が容易に判明し、また、海外でのマーケティングに必要な動画やテキストデータをよりスムーズに産地、製造者側がデータ入手、発信ができるような仕組みとして活用される為に、継続的なアップデートを行い、中小企業の輸出促進に役立てていく。

<QR輸出プラットフォーム概要>

■開発するシステム「QR輸出プラットフォーム」が目指す事

- ・輸出書類の一括管理による輸出事務手間の削減
- ・現地小売にてデジタルサイネージ、スマホ等で現地消費者へ情報提供による付加価値アップ

